

水の恵みカードNo. 61

カード名	みえようすい ちく ちゃ 三重用水地区のお茶
都道府県	三重県
市町村	三重県四日市市、鈴鹿市
水の恵み施設	なかざとちよすい ち 中里貯水池
所在地	三重県いなべ市藤原町上相場字狸谷3154番地の7

**三重県** お茶 ツバキ科 ツバキ属  
みえようすい  
**三重用水地区のお茶**  
三重県四日市市、鈴鹿市



**ポイント解説**  
三重の特産品である「伊勢茶」は、西暦1200年頃に栄西禅師（臨済宗の開祖）が中国から持ち帰った茶の種子を伊勢地方などに分植されたのが始まりと伝えられています。三重県北勢地域では、産地の特性を活かして煎茶・かぶせ茶等が栽培されています。本県でのお茶の生産量は、静岡県・鹿児島県に次いで全国第3位となっています。三重用水の水は、スプリンクラーを利用して北勢地域のお茶畑に散水され、防霜対策の用水として役立っています。

詳しい情報は [水資源機構水の恵み](https://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/) **検索**  
●三重県中央農業改良普及センター 三重のお茶  
<https://www.pref.mie.lg.jp/common/05/ci600004388.htm>  
Ver.1.0(2020.09)

**水の恵み施設** E RR



**中里貯水池**  
中里貯水池基本データ E RR

- 形式・規模：ゾーン型アースダム
- 総貯水量：16,400千m<sup>3</sup>
- 完成：1977年（昭和52年3月）

**きっかけ**  
三重用水事業（昭和39～平成4年度）は、北勢地方の広大な地域の慢性的な水不足を解消するため、農業用水の確保と地域の発展に伴い需要の増大が見込まれる都市用水の供給を目的に実施されました。この事業により、中里貯水池のほか4つの調整池、7つの渓流取水工、延長59kmの幹線水路等が造られました。

**一コマ**  
中里貯水池は、国内のアースダムでは、堤高（46m）第7位、総貯水量（16,400千m<sup>3</sup>）第6位、堤体積（2,970千m<sup>3</sup>）は第1位と最大級。まさに三重用水の水がめの役割を果たしています。

(61)

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
独立行政法人水資源機構 三重用水管理所	三重県三重郡菰野町菰野7961-2	9:00～17:00（土日祝祭日を含む） ※休日は管理所玄関のインターホンを押してください。	<a href="https://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/">https://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/</a>
日本昭和音楽村管理事務所	岐阜県大垣市上石津町下山2011	9:00～16:30 （休館日：水曜日、祝日、年末年始定休）	